[本日のトピック:季節・行事] 株式会社イーオン 窪田 遼

### はじめに

Hello, everyone! I hope this finds you well. I am Ryo Kubota from AEON.

今回は、児童と児童が対話をする、6年生向けのSmall Talkを取り上げます。児童どうしのSmall Talkでは、すぐに文でのやり取りが続けられるわけではありません。そのため、活動に入る前に、先生と先生、先生と児童とのやり取りなどを通して、モデルの提示を丁寧に行うことが大切になります。ここでは、活動前に準備しておきたいことや、モデルとなる先生どうしのやり取りを中心にご紹介します。

# "Don't explain. Just show it."

何かの活動を行うとき、説明を重ねるほどに 学習者が混乱していくのが、英語で授業を行う 際の難しさです。そこでイーオンでは、可能な かぎり説明を省き、代わりに例を見せるという、 "Don't explain. Just show it."の考えのもと授 業を行っています。この考え方で、Small Talk の内容についても、英語での説明はできるだけ 省き、実例を見せるようにしましょう。具体的 には、ALTをT2として、モデルとなる対話を行 うという方法が考えられます。こうすることで 臨場感のある例を見せることができます。

## ALTと行う事前準備

------

ネイティブスピーカーであっても、とっさにはアイデアが浮かばなかったり、不必要に難しい話をしてしまったりすることがあります。授業前の5分間でもよいので、T2との打ち合わせは必ず行いましょう。その日のSmall Talkの目的やトピックと、「対話例を見せたい」ということを事前に伝え、話す内容を考えておいてもらうことが大切です。

ALTとの対話は大人どうしのやり取りですから、丁寧表現を使うことでより円滑なコミュニケーションが図れます。以下に例を示しますので、これにならって事前打ち合わせに挑戦してみてください(トピックに応じて、下線部を入れ替えましょう)。

For today's Small Talk, I would like to have the students talk about their favorite seasons and review expressions about some activities. In the class, could you be my partner and show them a model of the conversation together? I am going to ask you, "What is your favorite season?" and "What do you enjoy in the season?" So, please answer it with your own idea. Then, could you ask me back the same question?

# 今回のトピックとSmall Talkの流れ

今回は、『Here We Go!』 6 Unit 2 Welcome to Japan. で学習する、季節や行事と、そこでできることに関わる表現について、復習することができるような活動をご紹介します。

文部科学省「小学校外国語活動・外国語研修ガイドブック」(p.84)には、「相手の話した言葉を繰り返して話し手が伝えたい内容を確かめたり、相手の話したことに何らかの反応を示したりすることで対話は続く」とあり、このための基本的な表現の定着を図ることが、Small Talkを行う意図として位置づけられています。そこで、Small Talk例には、そうした表現も取り入れてみました。

全体としては、以下のように五つのステップ を踏んで進めるのがスムーズだと思います。

- ①トピックの導入
- ②T2とのやり取りによるモデル提示(例1)
- ③児童とのやり取りによるモデル提示(例2)
- ④児童どうしの Small Talk (例3)
- ⑤フィードバック

#### 例1 T2とのやり取りによるモデル

- T1: Good morning, Steve. How are you?
- T2: I'm good and you?
- T1: I'm fine. Thank you.

  Well, what is your favorite season?
- T2: My favorite season? I like winter.
- T1: Winter? Really? What do you enjoy in winter?
- T2: I enjoy snowboarding in winter. I'm good at it.
- T1: I didn't know that you are good at snowboarding.

- T2: How about you, Keiko? What's your favorite season?
- T1: I like spring. I enjoy seeing cherry blossoms in spring.
- T2: I see. Cherry blossoms are beautiful in Japan.

### 例2 児童とのやり取りによるモデル

- T1: Hiro, what's your favorite season?
- S: I like summer.
- T1: I see. What do you enjoy in summer?
- S: I go swimming. I like festivals.
- T1: Great! Summer festivals are fun.

### 例3 児童どうしのSmall Talkを 促す呼びかけ

T1: Just like this, let's talk about our favorite seasons. Make pairs. Ask questions to each other. You have 3 minutes. Let's begin.

次回以降は、児童どうしのやり取りに対して どのような支援ができるかについて、お伝えで きればと思います。





# 窪田 遼 くぼた・りょう

株式会社イーオン 法人事業本部 学校教育課 専任講師

留学経験なしでイーオンに入社し、イー オンスクールでの教務主任を経て、2016 年6月より現職。

全国の自治体での教員研修を担当。特に 小学校教員への指導には定評がある。 J-SHINE 小学校英語指導者資格保有。



14